

令和4年第12回 新座市教育委員会 定例会
会 議 録

| | | | | | | |
|---------------|---|--|----------------------|--------------|-------------|-----|
| 招集期日 | 令和4年12月15日 午後3時30分 | | 場所 | 市役所本庁舎303会議室 | | |
| 開閉日時 及び宣告者 | 令和4年12月15日 午後3時40分 開会 | | 宣告者 | 金子 廣志 | | |
| | 令和4年12月15日 午後3時55分 閉会 | | 宣告者 | 金子 廣志 | | |
| 教育長 | 金子 廣志 | | | | | |
| 委員 | 議席番号 | 氏名 | 出・欠 | 議席番号 | 氏名 | 出・欠 |
| | 1 | 鈴木 松江 | ○ | 2 | 小泉 哲也 | — |
| | 3 | 脇田 美保子 | ○ | 4 | 宮瀧 交二 | — |
| 出席職員 | ①教育総務部長 | ○ | ②教育総務部副部長兼生涯学習スポーツ課長 | ○ | ③教育総務課副課長 | ○ |
| | ④中央公民館長 | — | ⑤中央図書館長 | — | ⑥学校教育部長 | ○ |
| | ⑦学校教育部副部長兼教育支援課長 | ○ | ⑧学務課長 | ○ | ⑨教育相談センター室長 | ○ |
| | 事務局 戸川真理子、城間悦子 | | | | | |
| 会議事件名 | 発言者 | 発言の要旨 | | | | |
| 開会 | 教育長 | 令和4年第12回新座市教育委員会定例会を開会する。 午後3時40分 | | | | |
| 会議録承認 | 教育長 各委員 教育長 | 令和4年第11回新座市教育委員会定例会の会議録の承認について、質疑はあるか。 承認 令和4年第11回新座市教育委員会定例会の会議録は、承認された。 | | | | |
| 諸報告 | 生涯学習スポーツ課長 | 新座快適みらい都市市民まつり第57回文化祭について報告する。今年度の文化祭は、令和5年1月22日(日)の茶の湯大会を皮切りに、2月20日(月)まで30日間に渡って舞台発表、展示等、幅広く事業を開催する。教育委員の皆様にも、お時間があつたら足をお運びくださるようお願いする。 | | | | |
| | 教育長 | 生涯学習スポーツ課からの報告に対する質疑、意見はあるか。 | | | | |
| | 各委員 | なし | | | | |
| | 教育支援課長 | 文化面表彰について、報告する。令和4年度心の輪を広げる体験作文で、大和田小学校の笹川さんが内閣府小学生部門佳作を受賞した。また、第14回環境教育ポスターコンクールでは、東北小学校の笠倉さんが文部科学大臣表彰を受賞した。二人とも市長表敬訪問を行うものである。 | | | | |
| 教育長 委員 | 教育支援課からの報告に対する質疑、意見はあるか。 大変素晴らしい賞を受賞されて、本人もご家族もとても喜ばれていると思う。こちらは、学校を通じて応募したものなのかを教えてほしい。 | | | | | |
| 教育支援課長 | 作文は学校が夏休みに募集して提出されたもので、ポスターは、学校を通さずに応募したものである。 | | | | | |

| | |
|------------|---|
| 委員 | <p>子どもにとって、受賞は自信に繋がるものである。これを機に、更に特技を伸ばしていけたら良いと思う。</p> |
| 教育相談センター | <p>2件の報告をする。</p> <p>①長期欠席児童生徒調査（10月末）について、報告する。30日以上欠席の不登校については、小学校が93名で全体の1.05%、中学校が171名で全体の4.08%、前年同時期との比較では、小学校が64名から29名の増、中学校が144名から27名の増となっている。</p> <p>不登校が増加している要因としては、小、中ともに本人に係る状況が最も多く、例えば、ゲームやネット依存からくる生活リズムの乱れや成績不振による不安、無気力などが考えられる。また、家庭環境に起因するものも多く見受けられる。中には、本人に係る状況と家庭に係る状況が複合的に絡み合っている場合もある。</p> <p>対策としては、現在不登校となっている家庭には、長期休業に入る前のタイミングで電話や家庭訪問などの働き掛けをしたり、面談などを通じてハートフルシートの作成をする中で、子どもと保護者が今後の見通しを持てるよう、十分な配慮をするように校長会を通じて指示したところである。また、現在不登校にはなっていないが、学校に行きづらさを感じている児童生徒については、相談室や保健室など学校内での居場所を作ったり、スクールソーシャルワーカーや相談員、スクールソーシャルワーカーなどに積極的につなげたりして、未然防止の観点でも支援を行っている。学校に対しても、研修機会を設け、不登校について全教職員の理解が深められるよう啓発を続けている。今後もより一層、解消に向けて取り組んでいく。</p> <p>②新座市立小・中学校特別支援学級合同作品展の実施について報告する。本市の特別支援学級の設置校は、小学校17校、中学校6校となっている。その児童生徒の作品を大和田公民館ロビー及び中央公民館ロビーに展示する。昨年度から会場を北部と南部に分けて2つの会場で開催している。期間及び時間等については、お手元のリーフレットのとおりである。時間の都合が果たしたら、是非御覧いただきたい。</p> |
| 教育長 | <p>教育相談センターからの報告に対する質疑、意見はあるか。私から1点質問なのだが、不登校の割合が全体の2.05%と非常に高い小学校があるが、その要因を分かる範囲で教えてほしい。</p> |
| 教育相談センター室長 | <p>他の学校と同様に、本人に係る状況が多いと思われるが、今現在把握していることとしては、家庭環境に起因することが多く見受けられる。できるだけ、スクールソーシャルワーカーにも関わってもらって、家庭にも介入して改善を図っているところである。</p> |
| 教育長 | <p>現在、担任による家庭訪問は行っているのか。</p> |

| | | |
|------------|--|---|
| | <p>教育相談センター室長 委員</p> <p>教育相談センター室長</p> | <p>定期的に実施している学校が多いが、家庭が拒む場合もあり、連携が難しいこともある。</p> <p>家庭に係る状況が多くなっているのが気になった。ヤングケアラーのような子どもがいるならば、手を差し伸べてあげないといけないと思う。その辺の状況を教えてほしい。</p> <p>コロナ禍において、家庭環境が厳しくて両親が働かざるを得ないなどの状況が多く見られるようになり、例えば、親が学校への送り出しを十分にできず、子どもがそのまま家で過ごすことに慣れてしまったり、親の目が届かずに生活リズムが崩れてしまうといったケースがある。学校が家庭と連携する中で、祖父や祖母が関わってくださって少しずつ改善をしているものもあるので、できるだけ広く連携を図りながら、家庭で安心して生活していけるようにしていきたい。</p> |
| <p>その他</p> | <p>教育長 各委員</p> | <p>その他、全体を通じて意見等はあるか。 なし</p> |
| <p>閉会</p> | <p>教育長</p> | <p>特になければ、令和5年第1回定例会は1月26日(木)午後3時30分から、市役所本庁舎3階304会議室で行う。</p> <p>これをもって、令和4年第12回新座市教育委員会定例会を閉会する。</p> <p style="text-align: right;">午後3時55分</p> |

以上、会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため署名する。

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

書 記